⑲ 日本国特許庁(JP)

@実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

平3-128848

Sint. Ci. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)12月25日

G 01 N 27/30 H 01 R 13/33

D 7235-2 J 8425-5 E Z 6901-5 E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

❷考案の名称

イオン濃度測定シート電極用コネクタ

②実 顧 平2-38369

②出 願 平2(1990)4月9日

個考案者 矢田

路 音

京都府京都市南区吉祥院宮の東町2番地 株式会社堀場製

作所内

の出 願 人

株式会社堀場製作所

京都府京都市南区吉祥院宮の東町2番地

個代 理 人 弁理士 藤本 英夫

⑰実用新案登録請求の範囲

支持体で支持され、かつ支持体に近くまたは遠くなる方向に弾性変形して移動する複数のターミナルが設けられたコネクタが、イオン濃度計本体ケースの接続口部に配設され、かつターミナルが支持体から遠く移動する方向側に、ターミナルと重なるカバー部が前記本体ケースに設けられるとともに、このカバー部のターミナルと相対する面に、電極が分離されたときに、前記各ターミナルが接触してそれらをショートさせる導電性シートが取付けられ、前記電極の、絶縁性シートの片面にリード部を設けてなる接続部が、ターミナルに前記リード部が接続されるイオン濃度測定シート電極用コネクタ。

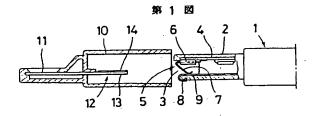
図面の簡単な説明

第1~4図は本考案の第1実施例を示し、第1

図は電極を分離した断面図、第2図は電極を接続した断面図、第3図は電極を分離したイオン濃度計本体の側面図、第4図は電極を接続したイオン濃度計本体の側面図、第5~6図は第2実施例を示し、第5図は要部の平面図、第6図は電極を接続したイオン濃度計本体の断面図、第7~10図は従来例を示し、第7図はイオン濃度計本体と電極の要部の斜視図、第8図、第9図、第10図はそれぞれ異なった保護回路図である。

1……イオン濃度計本体、2……本体ケース、5……コネクタ、6……支持体、7……ターミナル、8……カバー部、9……導電性シート、11……電極、12……接続部、13……絶縁性シート、14……リード部。





実開 平3-128848(2)

